



桃井病院  
広報誌

# 春夏秋冬

しゅんかしゅうとう

第19号  
2022  
AUTMUN



糖尿病内科



消化器内科



外科



循環器内科



脳神経外科



呼吸器内科

## 各診療科が連携して診療を行っています!!

桃井病院は、病床数 75 床（一般病床 27 床・療養病床 48 床）と決して大きな病院ではありません。しかし、桃井病院には一般内科や外科はもちろん、脳神経外科や循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内科の専門医が診療に当たっており、専門的見地から治療を行うことが可能です。また、小さな病院であるからこそ、各専門医が普段から顔を合わせ、連携し、お互いをサポートしながら治療に当たることができます。患者様お一人とっても一つの病気だけを抱えているとは限りません。診療科を横断的に治療に当たらなければならないケースは多く、各診療科の連携が取れていることは患者様にとっても大きな利点でもあります。

桃井病院には約 150 名の職員が在籍しています。意外と多いと感じられるかもしれませんが、岐阜県内の某大学病院さんには約 1400 名、某県立病院さんには約 1000 名の職員さんが在籍されています。小さな病院だからこそ、医師だけでなく、外来や病棟、検査、リハビリテーション、在宅、事務など各部署の職員が部署の垣根を越えて情報交換や情報共有を行いやすく、機動力を活かした対応も可能です。

『地域のために 地域とともに』をモットーに、桃井病院はお一人おひとりの患者様に最適な医療・介護を提供できるよう、今後も院内連携を強化してまいります。



お知らせ

## 職員への定期的な検査を継続中!!

新型コロナウイルス感染症は、依然として感染者が増えたり減ったりの波を繰り返しています。岐阜県の感染者数も多いときは5千人を超える日もあり、医療・介護従事者であっても、いつ、どこで感染してしまうかわからない状況となっています。

岐阜県では、介護サービス事業者や障がい者福祉サービス事業者を対象とした検査を定期的に行っており、桃井病院でも訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、ケアマネジャーなど在宅サービスに従事する職員を対象に、2週間に1回のPCR検査に加え、抗原検査も適宜行っています。

職員間での感染拡大防止や、なにより患者様、利用者様、ご家族様へ感染を拡げることのないよう、体調管理とともに定期的な検査でセルフチェックを継続してまいります。



医師紹介

## 桃井のセンセイたち ~第4回~

毎号一人ずつ桃井病院の医師をご紹介します。  
第4回は呼吸器内科の小坂顕司医師です。

**Q** 小坂先生のご専門は何ですか？

**A** 大学では肺がんの診断と治療を行っていました。桃井病院でもCTやレントゲンなどの画像から肺がんの疑いのある方は、より詳しい検査ができる病院をご紹介します。特にこの地域は、昔から焼き物が盛んなこともあり、珪肺（けいはい）症の方が多いように感じます。珪肺症は肺がんや結核など合併症のリスクが高くなるので、経過観察が重要です。

**Q** 患者さんと接する際に心掛けていることはありますか？

**A** できるだけ患者さんが話しやすい環境づくりです。いろいろな病気をお持ちの方が多いので、把握できるように心掛けています。また、桃井病院では他の科の先生方と連携を取りながら治療していきます。

**Q** 休日はどのように過ごされていますか？

**A** 休日は子供たちと遊んでいます。虫をとったり、田んぼでオタマジャクシを探したりしています。仕事から帰ると、子供たちと一緒にオタマジャクシの世話をしています。オタマジャクシからカエルに成長する過程を観察して楽しんでいます。

**Q** 最後に広報誌を読んでくださっている方へメッセージを。

**A** ご自身の体調で不安なことはありませんか？もし、病院に行くべきか、我慢すべきか、迷ったらご自分に問いかけてみてください。その不安が払しょくできるかどうか。少しでも不安が勝ったら、ぜひ受診に来てください。人と話すだけでも解消できることもありますし、検査すればきっと不安も解消できます。一緒に解決していきましょう!!



呼吸器内科  
小坂 顕司 医師  
こさか けんし





肺炎球菌ワクチン編



尋ねる猫“たずねこ”のももが、桃井病院で行っている治療や検査について医師に質問し、皆様に情報をお届けします。第18回は『肺炎球菌ワクチン』についてです。

**もも** 御嵩町から肺炎球菌ワクチンの案内が届いたけど、予防接種はした方がいいの？

**小坂** 案内が届いたら放置しないで、肺炎球菌ワクチンの予防接種をした方がいいよ。  
『肺炎』といっても様々な種類があるんだけど、その中でも肺炎球菌は重症化しやすい肺炎の一つなんだよ。  
肺炎球菌ワクチンの1回目の接種には町から補助も出るんだよ。

**もも** 肺炎球菌ワクチンを一度打っても、その後また打つ必要あるの？

**小坂** 2013年からは子供の頃に肺炎球菌ワクチンを接種しているけど、年月が過ぎると徐々にその免疫が低下してしまうんだよ。  
特に高齢になると、若い頃に比べて身体の免疫が全体的に低下してしまうため、65歳頃に1回、それ以降は5年ごとに肺炎球菌ワクチンを接種することで重症化のリスクを減らすことができるんだよ。  
肺気腫など呼吸器疾患のある方、慢性腎臓病の方は特にかかりやすく、重症化しやすいので注意が必要だよ。



**もも** 5年ごとに接種するのを忘れてしまいそうだけど、何か良い方法はない？

**小坂** ご自分の保険証や手帳を確認してみてね。桃井病院では肺炎球菌ワクチンを接種したときに、接種した日付がわかるシールを貼るようになっているよ。  
桃井病院を定期的に受診してる方には、前回の接種から5年が経過しそうになったら、こちらからお声掛けするようになっているよ。



もしわからなくなったら、受付で『肺炎球菌ワクチン』と伝えてくださいね。

**肺炎球菌ワクチンに関するお問合せ 0574-67-2108 (総合受付)**



今回の『肺炎球菌ワクチン編』の質問には、小坂顕司医師が回答しました。

肺炎は日本人の死因で5番目に多い病気です。肺炎球菌ワクチンを定期的に接種して、少しでもリスクを軽減していきましょう。



# 桃井病院 外来診療担当表

## 午前の部

受付時間 8:30～11:30 (診療時間 9:00～12:00)

**土** 受付時間 9:30～11:30 (診療時間 10:00～12:00)

## 午後の部

受付時間 15:30～17:30 (診療時間 16:00～18:00)

	月	火	水	木	金	土
午前	服部 (外科・内科)	西尾 (循環器内科)	西尾 (循環器内科)	服部 (外科・内科)	清水 (外科・内科)	土曜日の 担当医は 不定です
	西尾 (循環器内科)	小坂 (呼吸器内科)	前田 (糖尿病内科)	小坂 (呼吸器内科)	小坂 (呼吸器内科)	
	日野 (外科・内科)		担当医 (外科・内科)	田中 (外科・内科)	日野 (外科・内科)	
午後	日野 (外科・内科)		小坂 (呼吸器内科)		日野 (外科・内科)	



桃井病院付近詳細地図



広域地図

- ◆ 駐車場完備
- ◆ 名鉄広見線 御嵩口駅より徒歩3分

## 医療法人 忠知会 桃井病院

内科・消化器内科・循環器内科  
呼吸器内科・糖尿病脂質代謝内科

外科・整形外科・皮膚科

リハビリテーション科(リハビリテーション特化型短時間ケア)

訪問診療・訪問リハビリテーション  
訪問栄養指導

併設 訪問看護ステーション  
デイケアセンター  
居宅介護支援事業所

## 職員募集中!!

- ◆ 看護師 [病棟・デイケア] (常勤・パート)
- ◆ 生活相談員 [デイケア] (常勤)
- ◆ 介護支援専門員 (常勤)
- ◆ 臨床検査技師 (常勤・パート)
- ◆ 介護福祉士・介護員 [病棟・デイケア] (常勤・パート)

いずれも  
若干名

詳細はお気軽にお問い合わせください  
TEL 0574-67-2108 (担当: 大塚)

## 職種紹介

## 病院で働く人たち ～第1回 医師編～

病院ではいろいろな資格を持った専門職が働いています。  
それぞれの職種について簡単にご紹介していきます。

医師とは、医術を仕事にする専門家で、医師法の適用を受けて、病気の診察や治療、投薬に当たる人のことです。

みなさんが『病院』と聞いて、真っ先に思い浮かぶのが医師だと思います。

医師は直接患者さんを診察したり、検査することはもちろんですが、病院で働く様々な職種に対し指示を出したり、管理することも医師の重要な役割です。医師は治療者であるとともに、指揮者でもあるのです。

医師になるには、大学の医学部で6年間学び、国家試験に合格することが必要です。



発行

医療法人 忠知会



桃井病院

〒505-0121 岐阜県可児郡御嵩町中 2163

TEL 0574-67-2108 FAX 0574-67-4533

E-MAIL hp.momoi-hp@outlook.jp HP <https://www.momoi-hp.com/>

桃井病院

